

# コクリカ坂



秋田県立能代松陽高等学校

国際理解通信 No. 3

2023.11.1

November Issue 11月号



## 【国際理解講座② 1年生】

ロシア語、中国語、韓国語の先生方から、それぞれの国や文化について学ぶ「国際理解講座」の2回目が、9月7日（木）1年生を対象に行われました。生徒の感想からも、来年度の第2外国語への期待が高まった様子がうかがえます。

- ・想像以上に面白そうだった。どの国も面白くて、勉強してみたい、行ってみたいという気持ちが強くなった。
- ・それぞれの国で行事を行う時期や記念日などが全く違い、文化の違いを深く知ることができて、面白かった。
- ・本場の発音を聞いて、興味がより湧いた。新しい言葉を話したり、理解出来ることは楽しいことだと改めて思った。
- ・3つの国の言葉で自己紹介できるようになりたい。
- ・3カ国の文化や特徴を聞いて、様々なことを知ることができた。特にロシア語で自分の名前を書いてみて、英語とはまた違って興味深いと感じた。これを機に、日本以外の文化に触れてみたいと思った。



## 【国際コミュニケーション科フィールドワーク 2年生】



同じく9月7日（木）国際コミュニケーション科の2年生が、班ごとにフィールドワークに出かけ取材活動を行いました。「観光」をテーマにしている17名は、グローバルプロモーション（株）の佐藤奈央維さんを講師に迎えて、田沢湖駅と乳頭温泉郷の外国人観光客に英語、韓国語、中国語でインタビューしたり、仙北市田沢湖観光情報センター「フォレイク」職員のチョさんから説明を聞くなど、テーマ設定のヒントをもらいました。

外国人との会話で、最初はとても緊張したけど言いたいことが伝わってとても嬉しかった。乳頭温泉組合の平体さんの「相手の国に合わせすぎない」という言葉はとても印象に残っている。N.K.

## 【国際コミュニケーション科ワークショップ 2年生】

### CLASS 2A INTERNATIONAL COMMUNICATION WORKSHOP

1. Opening Ceremony
2. Icebreaking Activity
3. Guests Presentation
4. Guests' Quiz
5. Communication Activity
6. Closing Ceremony

9月21日（木）には、県内のALT、国際教養大学の先生方など、さまざまな出身国の9名の先生方をお迎えしてワークショップが行われました。これまで身につけた英語の力を駆使して、楽しく交流する姿が見られました。



プレゼンに英語で質問

Communication Activity カードゲームの様子



昼休みの交流の様子

## 【国際理解講座③ 2年生 ABCD 組】



10月26日（木）にはコロンビア出身のピエダ・バロン・ブジャー・佐藤さんを講師にお招きして、コロンビアの国旗や料理の説明、時間の感覚の違いやお風呂事情など、日本で暮らして感じた違いなどをお話ししていただきました。スペイン語の挨拶を交えて質問するなど積極的な姿が見られました。



日本では寡黙な人は落ち着いて賢く大人である印象を与えますが、コロンビアではつまらない人という印象を与えるというお話が印象に残りました。/ 名前に父、母、旦那さんの名字が入っているのが興味深かったです。